

平成 1 7 年 度
主 な 施 策 の 成 果

— 玉 城 町 —

< 目 次 >

■ 一般会計	．．．．．	P 1	～
第 2 款	総務費	．．．．．	P1 ～
第 3 款	民生費	．．．．．	P5 ～
第 4 款	衛生費	．．．．．	P12 ～
第 5 款	労働費	．．．．．	P16 ～
第 6 款	農林水産費	．．．	P16 ～
第 7 款	商工費	．．．．．	P19 ～
第 8 款	土木費	．．．．．	P19 ～
第 9 款	消防費	．．．．．	P21 ～
第 10 款	教育費	．．．．．	P22 ～
第 12 款	公債費	．．．．．	P25 ～
第 13 款	諸支出金	．．．．	P25 ～
■ 国民健康保険特別会計	．．．．	P27	～
■ 老人保健特別会計	．．．．．	P32	～
■ 山村振興事業特別会計	．．．．	P34	～
■ 農業集落排水特別会計	．．．．	P35	～
■ 介護保険特別会計	．．．．．	P37	～

<有効性>…住民の視点で評価して下さい。

- A 十分な効果があり、やり方も望ましく実施できた
- B 効果は得られたが、もう少しやり方を工夫すればより良くなる
- C 期待する効果は得られなかったものの、やり方は望ましい
- D 事業の見直しが必要

<達成度>

- ◎ 目標を超えて達成できた
- 目標どおり達成できた
- △ 目標近く達成できた（達成度 80%程度）
- × 目標には及ばなかった

※この資料は、平成17年度施策の主な成果を記載したものであり、決算額合計と一致しない部分があります。

一般会計

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	185,948	217,738
決算額	183,768	215,401

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	713		916	213,772
本年				
前年	2,370		91	181,307

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 町制50周年記念事業経費	1,164	これまでの歴史に感謝するとともに、これからの更なる町発展を祈念し、町制施行50周年記念式典を開催した。 開催にあたっては、まごころと手作りに心がけ、職員の総出でもてなしを行った。(来賓:243人)	○	A
2 一般管理広報経費	345	○情報公開制度、個人情報保護制度 適切に情報公開を行い、個人情報は的確に保護を行っている。 ・情報公開請求:94件 ・目的外利用許可:7件 ○情報の公開性維持のためのシステム管理、また適切な文書廃棄を行った。	○	A

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 2 文書広報費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,660	4,513
決算額	4,475	4,456

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3			4,453
本年				
前年	5			4,470

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 広報紙発行経費	4,441	○「広報たまき」の発行 ・毎月発行。(年計12回。各号4,600部) ・町政の方針、事業計画概要および行事予定等広く町民に報せている。 ・編集は各チームの編集委員が情報収集、取りまとめを行い、編集委員会で協議・検討している。 ・自治区(区長)の協力のもと、全戸に配布している。また、区に属さない世帯(630世帯超)も臨時職員により各戸配布している。	◎	A

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 5 財産管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	28,114	53,589
決算額	26,683	52,515

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			2,115	50,400
本年				
前年			2,189	24,494

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 玉城町役場庁舎電気設備改修工事	225	今後の庁舎の老朽化に備えるとともに、維持管理費用もかさむ恐れがあるため、庁舎を適正に使用できるように保ち、役場の業務に支障をきたさないよう電気施設の修繕を行った。	○	B
2 町営駐車場造成工事	1,217	役場庁舎の駐車場不足に伴い、職員駐車場造成工事を行った。	○	B

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 6 企画費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,259	3,525
決算額	1,243	3,468

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	350			3,118
本年				
前年	190			1,053

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 企画経費	1,218	伊勢志摩地区広域市町村圏協議会、宮川流域ルネッサンス協議会、みらづくり委員会などの構成町として各会に参画し、広域エリアの振興・活性、課題解決などのため活動を行なった。	○	B
2 新総合計画策定経費	1,707	第4次玉城町総合計画の後期基本計画(H18~H22)を策定した。印刷はH18年度で対応。 ・総合計画審議会:委員5人(会長:松澤加重子氏),全14回	○	B
3 土地取引規制経費	36	国土法に基づく土地取引の届出処理・調査業務等を行った。今年度は国土計画法に関連する届出、無届取引等はなかった。	○	A
4 行財政改革経費	507	玉城町行財政改革大綱の全面見直しと集中改革プランを合わせ、玉城町行財政改革プラン(H18~H22)を策定。 ・行財政改革審議会:委員5人(会長:松澤加重子氏),全14回	○	B
5 男女共同参画事業経費	190	「子育て応援団ぽっかぽか」を中心とした実行委員会及び子育てサポーターが運営にあたり、H18.2.18 玉城中学校体育館で中山譲(ゆずりん)、中西実氏を招き「笑顔でいきましょう ジョイントコンサート」を開催。青少協、民生委員、社協、教委、総務などが協力して実施。438名の参加を得た。 ・実施日 2/18(土) 玉城中学校体育館 13:30~ ・参加者 438人(参加費:大人500円,こども300円) ・主催 「親子ふれあいコンサート実行委員会」	○	A

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 7 交通安全対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	8,097	5,577
決算額	7,822	5,463

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				5,463
本年				
前年				7,822

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 交通安全対策経費	5,463	交通安全協会による交通安全運動等を通じ地域の交通安全啓発などを行い交通事故防止に努めた。 ・平成17年交通事故総件数 →432件(前年比:同)うち死亡者数2人(前年比4人減)	○	A

建設チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 交通安全交付金事業	2,607	交通事故の防止を図るため交通安全施設(道路反射鏡、防護柵等)の新設・修繕を行なった。 (新規分) 道路反射鏡 23箇所 (修繕分) 道路反射鏡 34箇所 防護柵 ガードパイプ L=15m UNフェンス L=90m 警戒標識 1基、交差点カラー舗装 2箇所、縁石鋳 10基 ほか	○	B

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 8 交通災害共済見舞金受託事業

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	5,801	5,901
決算額	5,121	5,428

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,428			
本年	5,121			
前年				

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 交通災害共済見舞金受託事業	5,428	交通災害に備え、交通災害共済の周知及び受付を行なった。 平成17年度加入者数 7,158人(加入率 48.0%) 見舞金請求件数 39件	○	A

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 10 地域情報化推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	16,418	18,237
決算額	15,636	18,158

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				18,158
本年				15,636
前年				

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 インターネット事業	471	ホームページの管理を行い、適正で多様な情報提供に努めた。 (インターネットホームページ管理, アクセス回線料)	○	A
2 コンピュータネットワーク経費	935	適正な情報管理を行うため、庁内ネットワークシステム内のウイルス予防、グループウェアの維持管理に努めた。(パソコンリース料含)	○	A
3 地域イントラネット事業	7,149	町民への多様な情報提供及び庁内事務の効率化・情報共有を図るため、整備した地域イントラシステムを(センター施設(役場)を拠点に各公共施設間の情報インフラ)適正に維持(保守)するよう努めた。 ・地域イントラシステム保守料6,825千円	○	A

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
4 ケーブルテレビ事業	8,044	<p>「たまきチャンネル10」の独自チャンネルへ供給する番組制作関連経費。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託制作費:2,940千円 ※ホームターミナル設置補助金を廃止。 <p>○ケーブルテレビ制作内容と加入状況 平成18年3月末での加入状況をみると、テレビ加入2,914件(うち、ベーシック980件、一般1,882件)で全世帯の6割を占める。インターネットの加入は1,587件。加入者数の伸びは鈍化傾向にあるが安定的な広報ツールをなしている。</p> <p>また、番組の内容は毎月の行事を「ビデオリポート」として月当たり概ね30行事、お知らせなどは「ちょっと玉城」として文字と音声で、行政施策を「知っ得 納得」で紹介し、その他「議会中継」、「特別番組」を提供。住民参加型の番組制作に努めている。</p> <p>なお、一般再送信料金を735円/月に改訂したほか、平成17年8月からデジタル契約も始まる。</p>	◎	A
5 LGWAN事業	1,559	<p>LGWANとは、国と地方を結ぶ専用のネットワークで、国(各省庁)、県との基幹ネットワークとなるもの。</p> <p>公的個人認証サービスをはじめ、電子認証を伴う文書交換など、セキュリティの高い行政ネットワークとして運営している。</p>	○	B

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 11 諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	23,503	23,767
決算額	23,312	23,388

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,609	21,779
本年			3,515	19,797
前年				

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 集会所整備補助金	3,708	<p>各地区集会所整備に係る経費の一部を補助し、自治区の育成及び住民の行政参画の拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城西区 1,600千円、新田町区 834千円 他6件 	◎	A

款 2 総務費 項 2 徴税费 目 2 賦課徴収費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	61,230	41,272
決算額	60,548	40,649

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	15,852		1,229	23,568
本年	14,898		1,227	44,423
前年				

税務住民チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 地番図・家屋図修正業務委託	5,219	<p>地番図、家屋図を現況に応じ修正することにより、課税客体を正確に把握し、財源の確保と増収を図った。</p>	○	A
2 固定資産土地評価業務委託	6,227	<p>固定資産税(土地)を今後とも安定的に確保するために、資産の的確な把握と適性かつ公正な評価を行うことが極めて重要である。そのため平成18年度(評価替え)を目標に3ヶ年計画による土地評価システム業務委託を進め、本年度は昨年を引き続き現況地目と登記地目の異なっている土地を調査し適正課税に努め、財源の確保と増収を図った。</p>	○	A

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
3 土地家屋登記 済通知書デジタル 化業務委託	284	法務局から毎月送付されてくる土地と家屋の登記済通知をスキャンすることによってイメージ化をし、そのイメージデータに地番、権利者名、受付日を入力し、今後特定の地番、所有者の登記情報を容易に検索するもので、これにより検索時間が大幅に短縮され、事務効率が向上した。また、多量の紙ベースからMO媒体に保存方法を変更したため、保管場所の有効活用が図られた。	○	A

款 2 総務費 項 3 戸籍住民基本台帳費 目 1 戸籍住民基本台帳経費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	28,826	25,141
決算額	28,738	24,933

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	520	24		5,645	18,744
前年	221	19		5,239	23,259

税務住民チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 戸籍コンピュータ化事業	4,930	戸籍事務の効率化、省力化、正確性・安全性の確保を図り、迅速かつ正確な窓口サービスの促進に努めた。 例) 婚姻届 コンピュータ化前 戸籍ができるまでの所要時間 1時間30分 →コンピュータ化後 20分	◎	A
2 住民基本台帳ネットワークシステム事業	3,187	町管理の住民基本4情報を国県の機関等と共有することにより、住民サービスの向上と行政の効率化を図った。 例) パスポートの申請に住民票は不要になり個人事項証明書(旧 戸籍抄本)のみで申請できるようになった。	△	C
3 公的個人認証サービス事業	202	住民の多様なニーズに対応するため、電子証明書を交付することにより、転入転出など様々な行政手続きができるようになった。 例) 確定申告も家庭でできるようになった。	×	C

款 2 総務費 項 5 統計調査費 目 1 統計調査総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,510	4,266
決算額	2,497	4,261

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		4,260			1
前年		2,492			5

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 統計調査総務経費	4,261	国勢調査、事業所・企業統計調査、工業統計調査、学校基本調査、人口推計調査を実施した。	○	B

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 1 社会福祉総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	238,680	349,124
決算額	227,369	343,809

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	4,071	30,313			309,425
前年	18,946	9,568		124	198,731

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 福祉バス運行事業	9,142	保健福祉会館を拠点として、バスを運行することで各公共施設(機関)を広く地域住民のふれあう場として提供できた。また、小俣町の福祉バス路線と接続することで地域間交流や利用者の利便性の向上及び地域の活性化が図られた。 (年間利用者数 21,010人)	○	B
2 地域福祉ネットワーク事業	6,000	地域に即した総合的福祉サービスを継続的かつ自主的に推進していくため、ふれあいの福祉センター設置事業(福祉相談・電話相談・専門相談)を充実させ、また社会福祉施設と連携し、民生委員・ボランティアの参加を得て、老人の見守りと住民相互の助け合い組織づくりを行った。 (法律相談6回、心配ごと相談34回、子育て教育相談11回、介護者のつどい12回、地域座談会1回、いきいきサロン3ヶ所他)	○	A
3 追悼式事業	685	戦没者追悼式を実施した。(参加者約400名)	○	A

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 2 人権対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	477	475
決算額	459	444

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	200			244
前年		98		361

税務住民チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 人権対策経費	444	啓発物品の配布、人権擁護委員による広報活動、相談等により住民の人権意識を高揚させることができた。	○	B

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 3 老人福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	150,959	97,722
決算額	150,021	95,812

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		12,488	2,035	81,289
前年	3,157	16,392	1,838	128,634

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 在宅介護支援事業	13,153	保健福祉サービスの紹介など、寝たきり、認知症老人及びその家族等の総合的な相談・助言及びひとり暮らし老人などの実態調査を実施した。 今年度から小規模基幹型在介を含む地域型在介をケアハイツ玉城に移し、地域型在介を玉城町社協に委託して事業を実施した。 ・相談件数:社協 223件, ケアハイツ 392件 ・実態把握件数:社協 165件, ケアハイツ 207件 ・介護教室参加者数 : 79名(4回)	○	B
2 日常生活用具給付事業	0	介護保険対象外の日常生活用具の給付。所得制限有り。今年度は非課税の高齢者のひとり暮らしの人に、電磁調理器を給付し、火の元の安全を確保した。 (支給件数 0件)	—	D

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
3 緊急通報体制整備事業	2,574	おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者に、緊急通報装置を設置し、日常生活の不安解消と緊急時の医療機関への搬送体制を整備した。 (貸与件数 68件、うち新規設置3件)	○	D
4 敬老年金支給事業	4,657	敬老の日に合わせて、町に住所を有する75歳以上の住民税非課税の高齢者に対して、民生委員が安否確認を兼ねて高齢者宅などを訪問し、4,000円と温泉券を配布し長寿等をお祝いした。 遠方者には現金書留で送付。 (支給件数 1,164件)	○	D
5 歳末慰問事業	197	年末に要介護1以上の在宅要介護高齢者に記念品(介護用品等)を贈った。 (支給件数 290件)	○	B
6 高齢者住宅改造事業	0	介護保険の住宅改修限度額200,000円を超える部分の補助。補助基準額 400,000円。介護保険の20万円までの枠を利用して上限60万までの改修工事が対象。非課税世帯など利用に制限がある (支給件数 0件)	—	D
7 介護手当支給事業	1,570	寝たきり老人、認知症老人を抱える家族に対し、月額5,000円を支給。支給月9月及び3月。 (9月支給 30件、3月支給 30件)	○	C
8 介護適正化実施事業	1,205	介護相談員が町内施設などを訪問し、サービスの質の向上の為に相談業務などを実施するとともに、サービス向上連絡会を開催し、サービス事業者、相談員、行政がサービスの質の向上を目指し、意見交換会を2回/年開催した。また、相談員の活動を住民に知っていただくために、介護相談員だよりを2回/年発行した。 ・相談員 4名 受入施設 5ヶ所	○	A
9 老人ホーム入所措置事業	10,790	既に入所中の6名についてそのまま措置を継続した。待機者は0名。 (措置人員 6名)	○	A
10 ケアマネジメン トリーダー活動 支援事業	200	個人情報保護法施行のため、弁護士を招いて介護保険サービス事業所等が理解しておかなければならない事柄について研修を行った。介護予防の視点を踏まえたケアプランの作成についての研修、インテーク面接の技法等についての演習を行った。(3回/年 延べ76名参加)	○	B
11 高齢・障害者 訪問介護扶助 事業(特別対 策)	230	介護保険法施行時に既にホームヘルプサービスを利用していた障害者等に対する利用料減免に関する国の特別対策事業。サービス利用料の一部を減免し、必要なサービスを提供することにより、要介護状態の悪化の予防などを図った。 今年度から高齢者のサービスは廃止。 (負担割合:、障害者 3%に減額) (障害対象者 7名)	○	A
12 社会福祉法人 等低所得者利 用負担額減免 措置事業	787	社会福祉法人の提供するサービスを利用した場合に、利用額を軽減(9月までは1/2、10月からは3/4が自己負担)し、そのサービスを実施している社会福祉法人に対して、法人が負担すべき費用の一部について助成を行い低所得者が利用しやすい介護保険サービスの環境整備を図った。町内の協力事業所は玉城町社会福祉協議会・宮の里・はなのそのである。 (対象者 8名)	○	A

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 4 介護予防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,570	11,367
決算額	3,648	10,530

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		3,639		309	6,582
前年		2,239		353	1,056

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 軽度生活援助事業	339	介護保険で「非該当」と判定された方の居宅を訪問し、買い物や大物の洗濯、布団干し、掃除などの日常生活に必要な家事援助サービスを提供することによって、ひとり暮らし高齢者などの自立した生活を支援した。 ・委託先は町社会福祉協議会 ・週1回程度の利用 ・町単独事業 (利用者 6人、利用回数延べ 163回)	○	D
2 生きがい活動支援通所事業	169	介護保険で「非該当」と認定された高齢者又は自立とみなされる高齢者の自立支援と介護予防のため、デイサービス事業を実施した。 利用料:1時間当り300円(食費400円、おやつ100円必要)。 送迎:94円 町単独事業 (登録者:4人 延べ利用回数 44回)	○	D
3 外出支援サービス事業	742	介護保険の通院乗降サービスを利用できない、要支援や自立の方、60歳以上65歳未満で介護保険のサービスを利用できない車イス利用者等に対して、医療機関への送迎とデイサービスへの送迎を実施した。 ・委託先:町社会福祉協議会、ケアハイツ玉城 ・町単独事業 (利用登録者数: 17人 利用回数: のべ 618回)	○	D
4 生活管理短期宿泊事業	0	同居者の入院・外出などにより一時的な一人暮らしの必要が生じた者が入所できる制度である。 今年度は、利用者はいなかった。(契約施設:養護老人ホーム高砂寮)	—	C
5 寝具乾燥消毒サービス事業	57	おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯又はこれに準ずる世帯のうち、老衰・心身の障害・疾病などにより寝具類の衛生管理が困難な方を対象にサービスを提供し、十分な睡眠、及び免疫力の低下した人の感染予防を図った。 (利用者 5人、利用人数延べ 9人)	○	D
6 配食サービス事業	652	ケアハイツ玉城の在宅介護支援センターが作成する介護予防のための配食アセスメントに基づき、ひとり暮らしの方などを対象に栄養バランスのとれた食事を提供した。調理を充分に行えない者に好評であったが、食の自立支援につながる方法とはなりえなかった。 利用者負担:1食 100円 回数:第2、4日曜日 調理:食改善推進員 集配:シルバー人材センター 状況:18年3月末現在45食	◎	D
7 高齢者筋肉向上トレーニング委託事業	6,153	ケアハイツ玉城に委託して、マシンを利用した筋肉向上トレーニング事業「げんき塾玉城」を開催した。介護予防の実施方法等を学ぶいい機会となった。2回/週 3ヶ月間実施。対象者数は12名 サポーターは8名 スタッフは14名(最小4名)	◎	A
8 アクティビティ認知症介護予防事業	681	精神科医による「認知症」についての一般住民対象の研修、認知症を理解するためのパンフレットの作成、及び月1回のものわずれ外来(12回/年 50名)を実施し、認知症になっても安心して地域で暮していくための土壌作りを行った	○	B

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
9 家族介護用品支給事業	530	非課税世帯であって、要介護度4又は5の要介護者に対して、おむつ、尿とりパット、使い捨て手袋等の介護用品を購入するための「おむつ券」を支給した。(5,000/月まで) ・17年度対象者 13名	○	A

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 5 国民年金費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	5,879	6,625
決算額	5,849	6,609

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	3,888	149			2,572
前年	4,196				1,653

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 国民年金事業	1,171	年間被保険者数=2,230名 平成17年度加入手続者数=369名	○	A

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 6 児童手当費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	84,334	89,578
決算額	84,291	89,326

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	64,647	12,231			12,448
前年	61,043	11,321			11,927

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 児童手当支給事業	89,326	一定の要件を満たす9歳到達最初の3月31日までの間にある児童を養育し、定められた所得以下の者に児童手当を支給し、児童の健全育成を図った。 (受給者数 863名)	○	A

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 7 身体障害者福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	116,260	119,657
決算額	113,443	117,289

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	45,966	31,344		480	39,499
前年	41,005	30,324		240	41,874

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 心身障害者福祉年金事業	912	重度の障害のため必要となる精神的、物質的な負担を軽くするため、年額4,000円を支給した。民生委員が重度心身障害者(児)の安否確認を兼ねて訪問し支給した。 (対象人数 228名)	◎	D
2 身体障害者日常生活用具給付事業	483	在宅の重度心身障害者(児)に対し、特殊ベット、入浴補助用具等を給付することなどにより、日常生活の安定を図った。 (給付件数4件)	○	B
3 身体障害者補装具交付及び修理費事業	3,614	失われた身体機能を補うための補装具の交付及び修理を行い、日常生活や社会生活の向上を図った。 (交付及び修理延べ件数：障害者 78件 障害児 12件)	◎	A

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
4 身体障害者更生医療給付費事業	1,245	身体障害者の障害を軽減し、また取り除くなど、必要な医療費の軽減を図った。 (じん臓機能障害 4名 心臓機能障害 2名)	○	A
5 自動車改造助成費事業	0	運転免許を所持している身体障害者が運転を容易にするため、手動装置等の一部を改造した。 (利用人数 0名)	—	C
6 重度心身障害者等介護手当支給事業	1,465	精神又は身体に重度の障害がある者の介護を行なう家族等に対し当該手当を支給し、介護の経済的負担軽減を図った。 (対象人数 24名、月額5,000円支給)	◎	D
7 末芳園小規模授産事業運営補助事業	5,760	民間の共同作業所「末芳園」に対し、運営補助金を交付し、運営の円滑化を図った。 (通所人数 11名)	○	A
8 授産施設事業	14,096	町立「夢工房たまき」において、一般の企業等に雇用されることが難しい心身障害者が、自立に必要な訓練や作業を行うことで、生活の意欲増進を図った。 (事業主体:町社会福祉協議会) (通所人数 11名)	○	B
9 デイサービス支援費事業	6,423	就労困難な在宅の身体障害者を対象に、創作的活動、社会適応訓練、給食などを提供し、障害者の自立を促進した。また障害児については発達療育の促進を図った。 (利用者数 16名)	○	B
10 居宅介護支援費事業	2,536	重度の心身障害者のため、日常生活を営むのに支障のある障害者に対し、ホームヘルパーを派遣し、生活の安定を図った。 (利用者数 8名)	○	B
11 身体障害者短期支援費事業	3,251	重度の障害者を介護している家族が、疾病等のために介護できなくなったとき、当該障害者を一時的に施設に保護し、本人への支援と家族の介護負担の軽減を図った。 (利用者9名)	○	B
12 身体障害者施設通所措置費事業	4,029	在宅の身体障害者を対象に、更生に必要な指導及び訓練を行い、障害者の社会的自立の促進を図った。 (通所人数 3名)	○	A
13 身体障害者施設入所支援事業	19,485	重度の身体障害のため、家族で介護することが著しく困難な障害者を、各種施設へ入所措置し、障害者の自立更生を図った。 (入所人数 4名)	○	A
14 知的障害者地域生活援助支援費事業	291	地域で共同生活する知的障害者に日常生活の援助を行い、自立支援を図った。 (利用人数 2名)	○	A
15 知的障害者施設入所支援費事業	49,637	自立した生活と社会参加のため、各種施設への入所や通所による訓練等の支援を行なった。 (入所人数18名)	○	A

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 8 福祉医療費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	74,396	81,279
決算額	72,071	79,902

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	27,356			52,546
	27,096			44,975

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 心身障害者医療費支給事業	18,079	1 医療費等の助成 17,515千円 (1)登録者数 204人 (2)延件数 3,338件 2 証明書料の助成 564千円 (1)延件数 2,823件	○	B
2 65歳以上心身障害者医療費支給事業	23,489	1 医療費等の助成 23,489千円 (1)登録者数 251人 (2)延件数 6,153件	○	B
3 老人医療費支給事業	2,504	1 医療費等の助成 2,354千円 (1)登録者数 206人 (2)延件数 807件 2 証明書料の助成 150千円 (1)延件数 747件	○	B
4 乳幼児医療費支給事業	26,259	1 医療費等の助成 23,897千円 (1)登録者数 794人 (2)延件数 12,302件 2 証明書料の助成 2,362千円 (1)延件数 11,811件	○	B
5 一人親等医療費支給事業	8,482	1 医療費等の助成 7,842千円 (1)登録者数 358人 (2)延件数 3,212件 2 証明書料の助成 640千円 (1)延件数 3,212件	○	B

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 2 児童福祉施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	100,175	99,247
決算額	97,707	97,749

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,835		41,351	54,563
	1,017	1,813	10,793	84,084

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 放課後児童対策事業	11,667	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生(1年生から3年生まで)の児童に対し、放課後の遊びや運動等の指導を行い、児童の健全育成を図った。 (利用者数 146名)	○	A
2 児童館事業	3,443	児童館において、健全な遊びを通じて、子どもの生活の安定と子どもの能力の発達を援助した。 (さくら児童館 平均利用者数23人/日、梅がおか児童館 平均利用者数10人/日)	○	A

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
3 地域子育て支援センター事業	2,538	子育てをする母親等のニーズに対応した事業(育児不安に対する支援や子育てサークル・ボランティア支援等)を積極的に実施し、子育て支援を行なった。 ・電話相談・面接相談 週5回実施(延べ220回) ・子育てサークル 月2回実施(延べ21回)	○	A
4 チャイルドシート助成事業	695	H12.4月、就学前の児童にチャイルドシートの着用が義務化されたことに伴い、町単独の少子化対策として、チャイルドシート購入費の2分の1を助成し、子育ての経済的負担軽減と乳幼児の死傷事故の防止を図った。 (助成件数 78件)	○	A
5 保育所各種保育事業	506,526	○児童保育事業 保護者が労働に従事したり、あるいは病気にかかっている等、家庭で十分保育をすることができない児童を、家庭の保護者にかわって保育し、児童の健全育成を図った。 (入所児童数 649人(H18.3.31現在)) ○延長保育推進事業 早朝(午前7時30分から)と夜間(午後8時まで)の延長保育を実施し、仕事と家庭の両立支援を行った。 (平均利用者数 201名/月) ○障害児保育事業 心身に障害のある児童のため、保育士を補充する等、障害児の処遇の向上と併せて保育の充実を図った。 (障害児 11名) ○乳児保育促進等事業 多様な保育ニーズに対応するため、0歳児保育を実施し、保育士を配置する等、保育の充実を図った。 (0歳児数 19名(H18.3.31現在))	○	A

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 3 母子福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	987	960
決算額	945	956

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					956
前年					945

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 母子福祉年金	756	母子及び寡婦福祉法第6条に規定する女子の児童に年額4,000円を支給する。民生委員が母子家庭の安否確認をかねて訪問し配布する。 (平成17年度 189名)	○	D

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 1 保健衛生総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	227,576	225,191
決算額	226,978	224,958

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					224,958
前年				2,714	224,264

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 保健衛生総務費事業	183,265	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊勤務手当(野犬捕獲等) 61件 ・菊狭間環境整備施設組合負担金(玉城・明和・小俣で構成、ごみ収集) 55,122千円 ・伊勢広域環境組合負担金(1市5町1村で構成、ごみ処理・し尿処理・斎場) 122,311千円 ・一次救急医療委託料 在宅当番制業務を度会郡医師会に委託し、休日及び夜間の一次救急医療体制を図った。 418千円 	○	A

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 2 予防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	48,545	45,385
決算額	47,467	44,132

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	3,833	3,986		454	35,859
前年	3,689	4,261		505	39,012

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 老人医療費通知事業	413	<p>老人保健医療費受給者に4回/年医療費通知を行い医療費に対する自覚と医療費の適正化を推進した。</p> <p>老人保健医療費通知郵便料 190千円 老人医療費通知作成委託料 223千円</p>	◎	A
2 予防事業	1,782	<p>正しい食生活や健康づくりを地域に伝達し、活力ある地域社会を目指し活動をしている食生活改善推進協議会に補助を行った。(170千円)</p> <p>公共施設(役場・保健福祉会館・中央公民館)にAEDを設置した。(984千円)</p>	○	A
3 老人保健事業	19,262	<p>健康増進と病気予防・早期発見の為、各種検診と講習・相談会等を実施し病気予防に努めた。</p> <p>1. 保健師、栄養士(疾患別料理教室)による骨粗しょう、高脂血症、高血圧、糖尿病等の指導</p> <p>2. 65歳以上を対象として「いきいきクラブ」を開催し介護予防となるよう軽運動を指導</p> <p>3. 各種ガン早期発見のため検診を実施</p> <p>肺ガン 948名受診 432千円 胃ガン 79名受診 346千円 大腸ガン 574名受診 1091千円 子宮ガン 154名受診 582千円 乳ガン 264名受診 856千円</p> <p>4. 心臓病・脳卒中などの循環器疾患及び肝疾患(希望者で、肝炎ウイルス・ペプシノーゲン検査を行う)などを早期発見するため基本健康診査を40歳以上を対象に実施 1,437名受診 12,762千円</p> <p>5. 結核の早期発見のため検診を実施 658名受診 625千円</p>	△	B

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
4 母子保健事業	5,480	<p>乳幼児と母親を対象に、健全な発育と母親のかかわりなどについて医師等による健診と講義、保健師による各種教室を開催し母親の子育て支援を行った。</p> <p>1. 保育所入所前の親子を対象に子育てサークルを開催し子育て相談等を実施 20回 延べ名 6千円</p> <p>2. 虫歯が急増する乳幼児期に歯科医師による講義、フッ素塗布、ブラッシング指導を行う歯っぴい教室・保育所歯科教室を開催。歯科保健の強化を図った。 4回 延べ147名 200千円</p> <p>3. 健全な母性を育成するためマタニティ教室を開催した。 2回 延べ14名 36千円</p> <p>4. 4ヶ月、10ヶ月乳児の健康診査を行い異常の早期発見と健康の保持を図った。 延べ280名受診 1,584千円</p> <p>5. 妊婦検診…妊娠中に2回検診を行い異常の早期発見と健康の保持を図った。 延べ255名受診 1,897千円</p> <p>6. 1歳6ヶ月児検診…運動機能、視聴覚などの障害、精神発達の遅滞などの障害を持った幼児の早期発見及び適切な指導に努めた。 6回延べ157名 426千円</p> <p>7. 3歳児検診 視聴覚などの障害、精神発達の遅滞などの障害を持った幼児の早期発見及び適切な指導に努めた。 6回延べ162名 473千円</p> <p>8. 1歳6ヶ月健診で発達に遅れのある児に対して発達を促す遊びなどを取り入れた教室を実施した。 12回延べ62名 204千円</p> <p>9. 発達に障害のある児童に対して集団で療育指導を行った。 5回延べ81名 260千円</p> <p>10. 乳児を対象に事故予防・ベビーマッサージ・お母さんのリフレッシュ教室を行った。6回延べ 30千円</p>	○	B
5 予防接種事業	17,115	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種事業を医療機関に委託して実施 ポリオ・三種混合・二種混合・麻しん・風疹・日本脳炎・BCG →12,056千円 ・高齢者のインフルエンザ感染予防ため予防接種実施 →1,581名 4,751千円 	○	B

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 3 環境衛生費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	45,859	38,906
決算額	45,114	37,851

		決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		7,490	9,082		2,329	18,950
前年		11,701	11,065		836	21,512

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 環境衛生事業	6,588	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の環境保全のために不法投棄物の回収処分を行った。 291千円(家電4品目リサイクル料を含む) ・生活環境の確保、美化意識の高揚を図ることを目的にごみ集積所の補助を行った。 8件 357千円 ・捨て犬・捨て猫を防止し、適正飼育を図るため、不妊手術に対して補助を行った。 29件 59千円 ・墓地内の環境衛生の改善を図るため、自治会が行う整備事業に対して補助を行った。 (井倉区) 20千円 ・エネルギーの有効利用を支援し、環境への負荷の少ない循環型社会の形成をはかるため住宅用太陽光発電システムを設置する者に対して補助を行った。 24件 3,184千円 ・下水道・農集の計画に基づき、生活排水処理基本計画の見直しを行なった。 945千円 	○	A
2 中角ごみ処理場経費	1,091	中角区・宮古区へ地元補償費を支払った。344千円 借地料 43件 10,670㎡ 747千円	○	A
3 合併浄化槽事業	22,473	公共用水域の汚濁防止、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、小型合併処理浄化槽の設置に対して補助を行った。 58基 22,470千円	○	A
4 ごみ減量化促進対策事業	7,054	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ指定袋の値下げを行なった。値下げにより小売店に減益が生じることから小売店残品の引取りを行なった。666千円(引取った指定袋は、町のイベント等の景品・賞品として使用する。) ・ごみの減量化、資源化のために資源ごみの回収を実施した。 リサイクルステーションより毎週回収 5,111千円 ・子ども会・PTA等再生資源集団回収事業推進団体に登録された団体に対し、回収量に応じ奨励金を交付し、ごみの減量・資源化を図った。 登録団体10団体 延べ27件 792千円 3円/1kg 回収量 紙類 254ト 布類 3ト アルミ 7ト ・生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図ることを目的に、生ごみ処理機を購入設置した世帯に補助を行った。 17件 330千円 1/2 20,000円上限 	○	B
5 ISO14001認証維持事業	647	役場事務事業について、環境マネジメントシステムを確立してプログラムを制定し環境に配慮した事務を推進した。(認証更新業務) コンサルタント委託 647千円	○	B

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 4 公害対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,729	4,000
決算額	1,729	2,011

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,011
				1,729

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 公害対策事業	999	<ul style="list-style-type: none"> ・公共水域の環境監視のために、水質調査を実施し、適正な水質管理に努めた。 外城田川、相合川、牛尾崎池の8ヶ所年2回 256千円 ・中角ごみ投棄場環境調査を行った。 732千円 	○	A

款 5 労働費 項 1 労働諸費 目 1 労働諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	22,160	19,398
決算額	22,160	19,398

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				18,500	898
前年				21,300	860

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 労働諸費	19,398	労働金庫協調融資資金貸付金により町内在住労働者の住宅・教育ローンの利用に努めたが、本年度新規の利用申し込みは無かった。	—	D

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 2 農業総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	24,855	34,406
決算額	24,669	34,301

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		1,758		305	32,238
前年		1,738		307	22,624

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 農業総務経費	34,301	伊勢地域農業共済事務組合負担金1,520千円、度会土地開発公社償還金4,710千円、集落育成交付金965千円等を交付した。(時間外手当、消耗品費及び人件費26,796千円含)	○	B

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 3 農業振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	16,775	13,364
決算額	16,762	13,314

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					13,314
前年					16,762

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 農業振興経費	12,486	生産調整推進対策事業として、伊勢農業協同組合に1,400千円を補助、農業活性化対策事業交付金(生産調整に対する農家補助)12,486千円を交付し、農業振興を図った。	○	B
2 生産調整推進事業	223	生産調整現地確認を実施した。	○	A
3 農業振興地域整備計画事業	605	農業振興地域整備計画変更(農用地区)の協議会を1回開催した。	○	B

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 4 畜産振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	296	1,061
決算額	288	1,055

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	813			242
本年				288
前年				

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 畜産振興経費	901	「家畜排せつ物の適正化及び利用の促進に関する法律」に対応した処理施設を整備し、地域の畜産環境の保全を図った。	○	B
2 畜産振興対策事業	154	松阪肉牛共進会出品報償金(4名10件分)を交付し、松阪牛の振興を図った。	○	B

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 6 農地費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	87,581	72,536
決算額	79,281	67,616

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,684	35,100	300	28,532
本年				
前年	3,650	34,400	5,010	36,221

※決算額には前年度からの繰越を含む

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 県単土地基盤整備事業	7,551	勝田地内(農道505号線)農道舗装工事L=795mを施工し、農道の機能を向上させるとともに安全の確保に努めた。	○	A
2 土地改良施設維持管理適正化事業	910	事業負担金として三重県土地改良事業団体連合会へ支出した。	○	B
3 町単農道整備事業	1,413	農道舗装整備を施工し、営農の向上を図った。	○	B
4 県営関連事業	41,641	県営玉城南部農道(8,912千円)、県営ふるさと農道(19,596千円)、県営かんがい排水事業(8,316千円)、経営体育成基盤整備事業(2,192千円)に係る負担金であり、各事業とも営農の向上、農業基盤の充実を目的とする。	○	B
5 土地改良区等補助金事業	8,226	土地改良区の実施する農業施設改修事業に対し補助金を交付し、施設の保全と営農の向上を図った。	○	B
6 土地改良区償還補助金事業	947	県営一般農道玉城南部地区(329千円)、県営広域農道事業(618千円)に係る償還金を補助した。	○	A
7 国営造成施設管理体制強化支援事業	2,352	宮川用水国営施設の維持管理及び補修改良に係る経費で、農業用水の安定供給を図った。	○	A

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 7 地域農政推進事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	707	723
決算額	703	720

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	28			692
本年				
前年	44			659

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 農業経営基盤対策事業	720	農業経営基盤強化資金(3件)、中核農業者育成資金(19件)の利子補給補助を行い、農業経営者の経費負担軽減の支援を行った。	○	A

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 8 農業集落排水事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	30,403	19,835
決算額	27,206	16,735

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				16,735
本年				
前年				27,206

上下水道チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 玉城町農業集落排水特別会計総務経費繰入金	2,424	総務経費に充てた。	○	A
2 玉城町農業集落排水特別会計施設維持管理費繰入金	9,314	宮古地区及び岩出・中角地区処理場維持管理及び借入金利子に充てた。	○	A
3 玉城町農業集落排水特別会計施設整備繰入金	836	岩出・中角処理場が完成し供用を開始した。	○	A
4 玉城町農業集落排水特別会計施設整備繰入金	642	三郷・昼田地区の調査設計を行った。	○	A
5 玉城町農業集落排水特別会計償還金元金繰入金	3,519	償還金元金に充てた。	○	A

款 6 農林水産費 項 2 林業費 目 1 林業振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	695	620
決算額	678	610

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			129	481
本年				
前年	53		85	540

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 林業振興経費	176	桜などの苗木を桜まつりで配布し、緑化の啓発・推進に努めた。桜100本、金モクセイ30本、銀モクセイ30本、百日紅(さるすべり)60本等	○	B
2 有害鳥獣対策事業費	434	町猟友会に鳥獣保護区の立札設置を依頼した。また、有害鳥獣(カラス等)駆除委託(7件)を行い農産物等への被害防止を図った。	○	A

款 7 商工費 項 1 商工費 目 2 商工振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	39,318	36,589
決算額	39,158	36,588

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				36,588
				39,158

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 商工振興費経費	36,588	<ul style="list-style-type: none"> ・桜まつり実行委員会に桜まつりの事業委託(1,957千円)をし、地域振興を図った。 ・町商工会に補助金(9,887千円)を交付し、商工業の振興に寄与した。 ・山村振興事業特別会計への繰出金(24,308千円)により、ふれあいの館の管理運営を助成した。 	○	B

款 8 土木費 項 1 土木管理費 目 1 土木総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	25,782	18,152
決算額	25,514	17,654

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			15	17,639
	735		16	24,763

建設チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 道路台帳更新業務	998	道路事業等に伴う町道の認定、廃止、改良等について道路台帳の更新業務を行なった。	○	B

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 2 道路維持修繕費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	104,285	11,013
決算額	103,114	10,987

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			3,000	7,987
	13,941		3,000	86,173

建設チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 道路維持修繕事業	109,984	住民生活に密着した生活環境基盤整備として、通行に支障がある箇所の舗装及び道路の側溝整備等を行なった。 (概要) 舗装工事 3路線 A=12,347㎡ 側溝補修工事 13路線 L=1,408.9m 道路補修工事 8路線 L=252.7m 防護柵設置工事 1路線 L=82.0m	△	B
2 生活道舗装等補助業務	6,455	町現業における生活道の作業補助を人材センターに委託し事業を行なった。 (概要) 除草作業、カーブミラー・ガードレールの設置補修など	○	B

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	174,379	113,739
決算額	150,022	79,786

※決算額には前年度からの繰越を含む

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,373				58,413
17,811			5,554	126,657

建設チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 道路新設改良 町単事業	37,182	住民生活に密着した道路の拡幅を行なうことにより、道路機能の改善、生活環境基盤の整備を進めた。 (概要) 道路改良工事 3路線 L=392.5m 用地買収、支障物件補償、測量設計ほか	△	B
2 地方道路整備 交付金事業 中楽朝久田線	31,516	本事業は、県道鳥羽松阪線から県道田丸停車場斎明線へのアクセス道路として重要な路線であるが、幅員が狭小で乗用車の相互通行もできないため国の補助事業により道路整備を進めている。 (概要) 改良工事 L=76.5m 用地買収 13件	△	B

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 4 用悪水路費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,000	12,900
決算額	11,209	12,900

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				12,900
				11,209

本年
前年

建設チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 用悪水路事業 経費	12,900	上玉川区、山神区、積良区、門前区が施工した排水路改良工事に対し、80%の補助を行なった。	○	A

款 8 土木費 項 3 河川費 目 1 河川総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	8,305	11,127
決算額	8,303	7,533

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,533
				8,303

本年
前年

建設チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 河川維持補修 事業	7,409	河川護岸の除草作業及び崩壊の危険性がある箇所について護岸補強により河川機能の維持を行なった。 (概要) 除草工事 外城田川他 L=11,787.5m 護岸工 外城田川 L=10.0m 排水仕切弁取替 1.0箇所	△	B

款 8 土木費 項 4 都市計画費 目 1 都市計画総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	24,252	21,511
決算額	23,856	20,865

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	83			20,782
	89			23,767

本年
前年

建設チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 地形図データ 数値化業務	1,208	開発行為に伴う地形図データ数値化及び建築確認データ登録を行なった。 (概要) 開発箇所数値化 9箇所 確認データ登録 2,000箇所	○	A

款 8 土木費 項 5 住宅費 目 1 住宅管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,541	10,474
決算額	12,324	10,131

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	6,653	75		3,072	331
前年	7,017	300		4,707	300

建設チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 維持補修工事	1,560	老朽化に伴う城東団地風呂釜交換工事、給水管切替工事を行い町営住宅の維持管理に努めた。 (概要) 風呂釜交換 22戸 給水管切替 1箇所	○	A
2 木造住宅耐震 診断事業	300	住宅所有者等に耐震性についての正確な情報提供を行なった。 (概要) 木造耐震診断 10戸	○	B

款 9 消防費 項 1 消防費 目 1 常備消防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	158,743	152,582
決算額	158,740	152,575

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					152,575
前年					158,740

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 広域消防委託 経費	152,516	消防活動、救急活動を伊勢広域消防本部へ委託し消防防災の維持・安定を図った。	○	A

款 9 消防費 項 1 消防費 目 3 消防施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,334	901
決算額	1,303	885

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					885
前年					1,303

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 地区消防施設 整備維持費 経費	404	自衛消防組織をもつ16地区に消防施設維持費として補助し、その充実を図った。	○	A
2 集落自衛消防 機械器具等購 入補助経費	477	各自治区にある消防ボックス、ホース等の購入経費の一部を補助し地域防災の強化を促進し、その充実を図った。 ・対象地区 16地区	○	A

款 9 消防費 項 1 消防費 目 6 防災対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,410	11,236
決算額	7,781	10,032

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	705		93	9,234
本年				
前年	252		247	7,282

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 玉城町避難所誘導標識設置工事	352	防災対策の一環として災害時の住民の避難誘導のため、誘導看板の設置を行った。 ・設置箇所 2箇所	◎	A
2 防災行政無線個別受信機設置工事	160	転入世帯に役場親局からの情報を無線により直接受信できる個別受信機の設置を行った。 ・アンテナ有り 1箇所 アンテナ無し 37箇所	○	A

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 3 教育指導費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	5,163	5,247
決算額	5,159	5,176

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			420	4,756
本年				
前年			420	4,739

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 教育指導ALT費	5,176	町内小中学校5校と保育所で、ALTが英語教師の助手として外国語指導にあたり、園児・児童・生徒への英語への関心を深め、国際理解の観点から国際化の推進を図った。	○	A

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	85,241	166,473
決算額	83,932	165,737

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,938		48,660	1,741	89,398
本年				
前年	6,935		2,679	74,318

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 玉城中学校耐震補強及び改築工事	78,750	玉城中学校は昭和38年、39年建築であり、今年度耐震補強を行った。 <工事概要> ・ブレース12ヶ所、RC壁4ヶ所、RC袖壁2ヶ所を補強。 ・バリアフリー化するため、エレベータの設置。 ※耐震補強工事は文部科学省の補助事業。	○	A
2 玉城中学校空調防音工事	6,127	防衛庁の補助を受け、玉城中学校技術棟に空調設備の設置工事を行った。平成18・19年度には普通教室、特別教室へ設置する予定である。	○	A

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 1 社会教育総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	29,513	29,738
決算額	29,285	29,564

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	159			29,405
本年				29,285
前年				

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 各種社会教育事業	29,564	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習講座の実施 →高齢者学級 9回開講 受講生120名 成人式:140人出席(出席率 74.5%) 社会教育関係団体への補助金交付 ITサポートセンターの設置とITサークルの育成 「みえのコミュニティーチャーター事業」を実施し、子どもたちの社会規範向上活動を推進した。 	○	B

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 2 公民館費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3,194	2,935
決算額	3,164	2,921

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,287	1,634
本年			1,424	1,740
前年				

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 公民館講座事業	1,489	書道、洋裁等趣味・教養講座10講座を開講。受講者数118名	○	B
2 創作美術展経費	91	公民館講座、自主文化サークルの作品発表会。11月6日,7日に開催。出品者総数3,298名。出品数420点。入館者数926名。	○	A

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 3 文化財費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	9,449	3,665
決算額	8,606	3,617

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			18	3,617
本年				8,588
前年				

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 村山龍平記念館記念事業	181	町制50周年記念事業として郷土刀の展示会を実施した(入館者数377人)。	○	A

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 5 青少年対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,448	2,237
決算額	2,308	2,120

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,120
本年				2,308
前年				

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 青少年対策事業	2,120	青少年指導委員協議会開催、補導活動実施。 電話相談 週1回実施。 青少年を育てる会への補助金交付。 子ども110番の家プレートの作成など、子どもの安全・安心についての対策を実施した。	○	B

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 6 人権啓発対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	569	481
決算額	497	481

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				481
本年				497
前年				

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 人権啓発対策事業費	481	●人権思想の啓発のため各講座、講演会を実施した。 ・幼児学級(子どもの人権と感性豊かな子どもの育成を考える) 4回開講 受講生 150人 ・家庭学級(子どもの人権の大切さを観客に訴え家庭教育に役立てる)6回開講 361人 ・文化講演会(講談による笑いを通し人権学習をする) 1回開講 受講生 110人 ・職員研修(人権啓発のための基礎的学習) 2回開講 受講生 200人	○	A

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 7 町史編纂費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	17,931	6,546
決算額	17,590	5,742

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				5,742
本年				17,590
前年				

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 町史編纂事業	5,742	玉城町史 近世史料集第2巻発行 規格 A5版 932頁 発行部数 500冊 上記書籍発行に伴う編纂会議、原稿執筆、史料調査活動を行なった。	○	A

款 10 教育費 項 5 保健体育費 目 1 保健体育総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,407	4,514
決算額	4,218	4,399

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				4,399
本年			54	4,164
前年				

教育チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 保健体育事業	1,989	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ教室を開催し町民の健康増進に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・弓道教室 24回開講 受講者13名 ・中国健康体操 5回開講 受講者 41名 ・硬式テニス 5回開講 受講者 28名 ●各種スポーツ団体へ補助金を交付し、団体の育成及び健康増進を図った。 ●町民に対しスポーツの意識調査を実施した。 	○	A
2 体育指導員事業	2,212	事業推進のため定期的に体育指導委員会を開催した。 健康・体力づくりのため以下の事業を実施し町民の健康増進に寄与した。 <ul style="list-style-type: none"> ・水泳教室 64名 ・町民体育祭 2,000名 ・ソフトバレーボール大会 52人 ・町民ジョギング大会 44人 ・ふれあいハイキング(春28人・秋59人), グラウンドゴルフ大会 45人 	○	A
3 50事業周年記念ラジオ体操事業	198	町制50周年記念してNHK公開録音放送で「みんなのラジオ体操会」を実施した(参加者1,100人)。	◎	A

款 12 公債費 項 1 公債費 目 1 元金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	625,696	424,080
決算額	625,696	424,079

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				4,441	419,638
前年			224,100	32,070	369,526

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 元金経費	424,079	前年度決算額より2億161万7千円減となっているが、前年度は平成7・8年度の減税補てん債の一括償還(2億2,410万円)があり、その分を差引くと増加している。増額の要因としては、地方債の繰上げ償還1,160万1千円及び、臨時財政対策債の増加が主なものである。	◎	B

款 12 公債費 項 1 公債費 目 2 利子

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	108,948	97,067
決算額	107,968	96,867

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				891	95,976
前年				1,983	105,985

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 利子経費	96,867	今年度末の地方債の残高は、約47億5,701万1千円で、前年度より8,507万9円減少している。	○	B

款 13 諸支出金 項 1 公営企業費 目 1 病院会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	394,793	124,587
決算額	394,793	124,541

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					124,541
前年					394,793

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 病院事業会計繰出金	124,541	<p>玉城病院は公的医療機関として地域住民の健康管理を担うという責務から、併設のケアハイツ玉城と連携を取りながら公共性・経済性の調和をめざして運営に努力しており、一般会計から運営負担金(39,185千円)、運営補助金(76,679千円)、建設改良負担金(2,050千円)企業債償還負担金(6,627千円)の繰出しを行い、健全経営の確保を図った。</p> <p>平成17年度は、前年度に改築した施設での医療提供を行い、業務量においては外来予定量25,254人に対し実績25,911人、入院予定量15,330人に対し実績15,068人となった。</p> <p>事業会計の決算として、収益的収支では一般会計繰出金を含む収入決算額552,798千円、支出決算額535,430千円で17,368千円の純利益となり、資本的収支では一般会計繰出金を含む収入決算額9,227千円、支出決算額14,658千円となり、資本的収支に不足する額5,431千円は過年度分損益勘定留保資金で補填した。</p>	○	C

款 13 諸支出金 項 1 公営企業費 目 3 介護老人保健施設事業会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,872	54,567
決算額	13,872	54,567

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				357	54,210
前年					13,872

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 介護老人保健施設事業会計繰出金	54,567	<p>ケアハイツ玉城では、介護老人保健施設(長期・短期入所、通所リハビリ)、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援の事業運営を実施しており、一般会計から運営補助金(40,000千円)、企業債償還利子補助金(14,567千円)の繰出しを行い、経営の安定を図った。また、17年度は病院からリハビリ室を移譲し改修を行い、定員5名から20名に変更し、在宅生活支援サービス提供体制の拡大を図った。</p> <p>平成17年度事業会計の決算として、収益的収支では一般会計繰出金を含む収入決算額340,094千円、支出決算額332,461千円で7,633千円の純利益となり、資本的収支では収入決算額28,860千円、支出決算額51,008千円となり、資本的収支に不足する額22,148千円は過年度分損益勘定留保資金で補填した。</p>	○	C

款 13 諸支出金 項 1 公営企業費 目 4 公共下水道事業会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	100,420	110,029
決算額	84,887	89,158

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					89,158
前年					84,887

総務チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 玉城町下水道事業収益的収支補助	53,742	収益的収支に充てた。	○	A
2 玉城町下水道事業資本的収支補助	19,883	資本的収支に充てた。	○	A

国民健康保険特別会計

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	23,634	23,375
決算額	23,508	22,918

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,098	0	0	20,820	0
3,077	0	0	20,415	16

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
一般管理費	22,918	人件費:事務吏員 2名 嘱託職員 1名、事務費(電算委託料、消耗品、通信運搬費等)	◎	A

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 2 連合会負担金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	641	659
決算額	639	657

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	0	657
0	0	0	0	639

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
連合会負担金	657	三重県国民健康保険団体連合会事業にかかる負担金	◎	A

款 1 総務費 項 2 徴収費 目 1 賦課徴収費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,155	1,135
決算額	1,153	1,134

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,134
0	0	0	0	1,153

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
賦課徴収費	1,134	国保料通知書等消耗品	○	B

款 1 総務費 項 3 運営協議会 目 1 運営協議会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	343	143
決算額	271	71

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	71	0
0	0	0	271	0

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
国保運営協議会	71	協議委員 6名 開催 2回	◎	A

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 1 一般被保険者療養給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	393,342	443,838
決算額	391,434	439,387

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
205,043	20,558	0	43,301	170,485
207,661	0	0	41,750	142,023

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
一般被保険者療養給付費	439,387	(1) 診療延件数(薬剤、訪問看護を含む) 31,465件(対前年比106.6%) (2) 年度平均被保険者数 3,045人(うち高齢受給者188人) (3) 1人当の診療費 195,598円(前年比109.9%)	◎	A

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 2 退職被保険者等療養給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	171,540	184,293
決算額	161,084	184,173

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	150,888	33,285
0	0	0	137,509	23,575

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
退職被保険者等療養給付費	184,173	(1) 診療延件数(薬剤、訪問看護を含む) 14,974件(対前年比119.4%) (2) 年度平均被保険者数 847人(うち高齢受給者222人) (3) 1人当の診療費 297,708円(対前年比107.8%)	◎	A

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 3 一般被保険者療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,927	3,321
決算額	2,780	3,214

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,379	138	0	0	1,697
1,461	0	0	0	1,319

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
一般被保険者療養費	3,214	(1) 総件数 337件 (2) 療養費申請支給件数 50件	◎	A

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 4 退職被保険者等療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,155	1,410
決算額	1,089	1,393

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	1,342	51
0	0	0	900	189

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
退職被保険者等療養費	1,393	(1) 総件数 156件 (2) 療養費申請支給件数 18件	◎	A

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 5 審査手数料

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,241	2,476
決算額	2,240	2,475

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,475
0	0	0	0	2,240

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
審査手数料	2,475	年間レセプト件数 47,282件	◎	A

款 2 保険給付費 項 2 高額療養費 目 1 一般被保険者高額療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	42,448	46,569
決算額	42,239	46,562

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,993	2,205	0	0	22,364
22,193	0	0	0	20,046

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
一般被保険者高額療養費	46,562	(1)支給件数 513件 (2)1件当の支給額 90,187円	◎	A

款 2 保険給付費 項 2 高額療養費 目 2 退職被保険者等高額療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	16,068	13,098
決算額	11,219	13,097

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	10,471	2,626
0	0	0	9,278	1,941

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
退職被保険者等高額療養費	13,097	(1)支給件数 171件 (2)1件当の支給額 77,428円	◎	A

款 2 保険給付費 項 3 出産育児一時金 目 1 出産育児一時金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,800	6,900
決算額	7,200	6,300

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	4,200	2,100
0	0	0	4,800	2,400

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
出産育児一時金	6,300	(1)支給件数 21件	◎	A

款 2 保険給付費 項 4 葬祭費 目 1 葬祭費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,730	2,370
決算額	2,730	2,370

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,370
0	0	0	0	2,730

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
葬祭費	2,370	(1)支給件数 79件	◎	A

款 3 老人保健拠出金 項 1 老人保健拠出金 目 1 老人保健医療費拠出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	210,739	182,517
決算額	210,739	182,517

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
56,541	8,670	0	0	117,306
71,197	0	0	0	139,542

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
老人保健医療費拠出金	182,517	国保老人医療費にかかる社会保険診療報酬支払基金負担金 国保老人保健年度平均受給者数 1,418人	◎	A

款 3 老人保健 項 1 老人保健拠出金 目 2 老人保健事務費拠出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3,123	3,148
決算額	3,123	3,147

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	0	0	0	0	3,147
前年	0	0	0	0	3,123

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
老人保健事務費拠出金	3,147	国保老人事務費にかかる社会保険診療報酬支払基金負担金	◎	A

款 4 介護給付費 項 1 介護給付費 目 1 介護給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	64,633	75,750
決算額	64,633	75,749

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	33,338	3,218	0	3,278	35,915
前年	31,844	0	0	2,428	30,361

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
介護納付金	75,749	介護第2号被保険者にかかる社会保険診療報酬支払基金負担金 第2号被保険者数年度平均1,540人	◎	A

款 5 共同事業 項 1 共同事業拠出金 目 1 高額医療費共同事業医療費拠出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	17,456	18,803
決算額	17,456	18,803

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	4,700	4,700	0	9,403	0
前年	4,364	4,364	0	8,728	0

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
高額医療費等共同事業医療費拠出金	18,803	医療費70万円以上についての審査等における国保連合会負担金	◎	A

款 6 保健施設費 項 1 保健施設費 目 1 保健衛生普及費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,280	1,102
決算額	1,277	1,063

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	0	0	0	0	1,063
前年	0	0	0	0	1,277

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
保健衛生普及費	1,063	(1) 優良家庭表彰 58世帯 (2) 医療費通知延件数 7,699件	◎	A

款 6 保健施設費 項 1 保健施設費 目 2 保健施設事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,434	12,328
決算額	12,924	12,327

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	0	0	0	2,145	10,182
前年	0	0	0	1,773	11,151

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
保健施設事業費	12,327	(1)人間ドック 12,327千円 受診者数 337名 自己負担7,000円に引き上げ (2)社会福祉大会 11月20日開催	◎	B

款 7 基金積立金 項 1 基金積立金 目 1 基金積立金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1	1
決算額	1	1

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	0	0	0	0	1
前年	0	0	0	0	1

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
基金積立金	1	基金保有額 945,652円(17年度末)	△	D

款 9 諸支出金 項 1 償還金及び還付加算金 目 1 一般被保険者保険料還付金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	336	492
決算額	335	492

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	0	0	0	0	492
前年	0	0	0	0	335

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
一般被保険者保険料還付金	492	保険料過誤返納金	○	B

款 9 諸支出金 項 1 償還金及び還付加算金 目 2 退職被保険者等保険料還付金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	60	60
決算額	0	26

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	0	0	0	0	26
前年	0	0	0	0	0

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
退職被保険者等保険料還付金	26	保険料過誤返納金	○	B

款 9 諸支出金 項 2 繰出金 目 1 直営診療施設繰出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	54,926	835
決算額	54,926	835

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	835	0	0	0	0
前年	54,926	0	0	0	0

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
直営診療施設繰出金	835	玉城病院健康管理事業 835千円	◎	B

老人保健特別会計

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3,761	3,928
決算額	3,484	3,613

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
413	0	0	3,200	0
446	0	0	3,038	0

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
一般管理費	3,613	老人保健特別会計運営事務費	○	B

款 2 医療諸費 項 1 医療諸費 目 1 医療給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	948,000	966,000
決算額	925,072	964,268

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
274,895	68,724	0	620,649	0
238,411	59,603	0	625,850	1,208

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
医療給付費	964,268	老人医療費の現物支給 (1)対前年度比 1.04 (2)給付件数 39,681件 (3)月平均受給者数 1,796人	○	C

款 2 医療諸費 項 1 医療諸費 目 2 医療費支給費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	14,000	15,561
決算額	13,593	15,320

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,356	1,089	0	9,875	0
3,570	893	0	9,130	0

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
医療費支給費	15,320	柔道整復、補装具、あんまマッサージ、鍼きゅう、高額療養費の現金支給 (1)支給件数 3,817件	○	C

款 2 医療諸費 項 1 医療諸費 目 3 審査支払手数料

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,164	4,402
決算額	4,198	4,338

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	4,338	0
0	0	0	4,198	0

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
審査支払手数料	4,338	老人医療費の審査、支払事務の費用	○	A

款 3 諸支出金 項 1 償還金 目 1 償還金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	732	601
決算額	732	601

決算額の財源内訳					
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	594	0	0	7	0
前年	84	0	0	648	0

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
償還金	601	平成15年度医療費及び適正化事業交付金返納金 (1)国庫適正化事業補助金 7,000円 (2)医療費基金交付金 593,812円	○	A

山村振興事業特別会計

款 1 管理運営費 項 1 管理運営費 目 1 管理運営費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	67,345	61,830
決算額	66,486	58,160

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			32,702	25,458
本年			38,112	28,374
前年				

農林商工チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 ふれあいの館 管理事業費	53,579	玉城弘法温泉の運営。	○	B
2 アスピア玉城 管理事業費	3,726	アスピア玉城の公園の維持管理に努め、景観をよくした。	○	B
3 諸イベント事業 費	855	夏まつり、秋まつり等	○	B

農業集落排水特別会計

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 1 農業集落排水総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,450	11,755
決算額	7,433	11,721

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
515		400	7,221	3,585
			4,064	3,369

本年
前年

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 1 農業集落排水総務費(基金積立金)

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	14,355	4,795
決算額	14,355	4,795

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,785		10	
	14,355			

本年
前年

上下水道チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 農業集落排水総務経費	16,516	農業集落排水事業に伴う人件費を主とする総務的な経費であり事業の推進を行った。支援事業において基金を積み立てた。	○	A

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 2 農業集落排水整備費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	288,498	138,063
決算額	282,179	89,972

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
34,000		53,300	2,672	
110,191		158,000	13,838	150

本年
前年

上下水道チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 岩出・中角地区整備事業	13,998	岩出・中角地区処理場場内整備及び外溝工事を施工した。	○	A
2 三郷・昼田地区整備事業	75,974	三郷・昼田地区の調査設計を行い、処理場用地を取得した。	○	A

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 3 農業集落排水維持管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,812	12,655
決算額	7,668	12,481

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			4,099	8,382
			3,762	3,906

本年
前年

上下水道チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 宮古地区維持管理経費	8,442	平成12年3月に供用開始した宮古処理場の保守点検を㈱エステムに委託し、施設の機能保持を図った。	○	A
2 岩出・中角地区維持管理経費	4,039	平成17年3月に供用開始した岩出・中角処理場の保守点検を㈱エステムに委託し、施設の機能保持を図った。	○	A

款 2 公債費 項 1 公債費 目 1 元金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,018	8,666
決算額	6,018	8,665

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			8,665	
本年			3,038	2,980
前年				

上下水道チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 元金経費	8,665	地方債元金償還のための経費。	○	A

款 2 公債費 項 1 公債費 目 2 利子

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,464	9,037
決算額	6,177	8,943

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			8,943	
本年			6,177	
前年				

上下水道チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
1 利子経費	8,665	地方債利子償還のための経費。	○	A

介護保険特別会計

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	11,170
決算額	-	10,986

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,922	0	0	9,064	0
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
一般管理費	10,986	人件費:事務吏員 2名、事務費(電算委託料、消耗品、通信運搬費等)	○	B

款 1 総務費 項 2 徴収費 目 1 賦課徴収費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	512
決算額	-	470

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	470	0
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
賦課徴収費	470	介護保険料通知書等消耗品	○	B

款 1 総務費 項 3 介護認定審査会費 目 1 介護認定審査会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	944
決算額	-	689

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	686	3
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
介護認定審査会費	689	認定審査委員 10名 開催 月2回	○	B

款 1 総務費 項 3 介護認定審査会費 目 2 認定調査等費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	1,269
決算額	-	1,262

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	1,256	6
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
認定調査等費	1,262	主治医意見書手数料、訪問調査消耗品費等	○	B

款 2 保険給付費 項 1 介護及び予防サービス等 目 1 介護及び予防サービス等諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	375,258
決算額	-	363,082

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
205,687	45,385	12,738	45,385	53,887
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
介護及び予防サービス等諸費	363,082	(1)介護給付費 7,117件 360,405,728円 (2)福祉用具購入費 13件 279,576円 (3)住宅改修費 21件 2,395,739円	○	B

款 2 保険給付費 項 2 その他諸費 目 1 審査支払手数料

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	609
決算額	-	588

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
333	73	2	74	106
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
審査支払手数料	588	審査支払手数料 6,186件 587,670円	○	B

款 2 保険給付費 項 3 高額介護サービス等費 目 1 高額介護サービス等諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	4,176
決算額	-	3,691

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,092	461	13	461	664
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
高額介護サービス等諸費	3,691	高額介護サービス費 489件 3,690,428円	○	B

款 3 財政安定化基金拠出金 項 1 財政安定化基金拠出金 目 1 財政安定化基金拠出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	562
決算額	-	562

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	562	0	0
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
財政安定化基金拠出金	562	財政安定化基金拠出金(度会1部分2,003,890円の28%(玉城町按分の金額))	○	B

款 4 基金積立金 項 1 基金積立金 目 1 介護給付費準備基金積立金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	34,268
決算額	-	34,268

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	34,268	0
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
介護給付費準備基金積立金	34,268	介護給付費基金積立金	○	B

款 6 諸支出金 項 1 償還金及び還付加算金 目 1 一般被保険者保険料還付金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	50
決算額	-	14

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	0	14
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
一般被保険者保険料還付金	14	保険料過誤返納金	○	B

款 7 予備費 項 1 予備費 目 1 予備費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	-	1,000
決算額	-	48

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	0	0	48	0
-	-	-	-	-

生活福祉チーム

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性
予備費	48	主治医意見書等手数料不足分	○	B

